

事務事業名	掛合波多温泉管理事業	所属部	掛合総合センター	所属課	事業管理課
政策名	総計画体系 (V)賑わいあふれる雲南市《産業・雇用》	所属G	産業振興グループ	課長名	神田直人
施策名	(35)観光の振興	担当者名	武田 章	電話番号 (内線)	0854-62-0300 4506
基本事業名	(105)受け地づくりの推進	予算科目	会計 款 項 目 01 315 015 210 210	中事業	波多温泉管理事業

1 現状把握の部

(1)事業概要

①事業期間	②事業の内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③開始したきっかけ (いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (16年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度 ~ 年度)	波多温泉「満壽の湯」の管理運営 管理運営を波多コミュニティ協議会へ指定管理 施設概要:木造瓦葺平屋建て410㎡、浴室(男女各1)、休憩室(和室10畳、15畳)、食堂、売店	平成8年度に波多地区で温泉源を発掘し、温泉スタンドとして利用されていた。平成13年度に保養や観光としての機能充実を目的に温泉施設として整備され、平成14年8月に掛合波多温泉「満壽の湯」がオープンした。

(2)トータルコスト

①事業費の内訳(概要)	指定管理料 : 6,875千円	機械設備維持管理料 : 1,491千円	消耗品 : 4千円	施設修繕費 : 310千円	事業費	国庫支出金 千円 20,783	県支出金 千円 1,208	地方債 千円	その他 千円	一般財源 千円 8,596	事業費計(A) 千円 29,379	21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(計画)	25年度(計画)	全体計画
②延べ業務時間の内訳(業務の流れ等)	指定管理業務	機械設備維持管理業務	施設修繕業務	人件費	正規職員従事人数 人 2	延べ業務時間 時間 480	人件費計(B) 千円 1,831	トータルコスト(A)+(B) 千円 31,210	2 2 2 2 2	260 240 300 240	1,011 946 1,185 948	10,668	9,626	12,455	9,648		

(3)事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	① 主な活動	指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
	23年度実績(23年度に行った主な活動)	⑤ 活動指標							
	指定管理業務 機械設備維持管理業務 施設修繕業務	ア イベント数	回	16	16	16	16	16	
	24年度計画(24年度に計画している主な活動)	イ							
	指定管理業務 機械設備維持管理業務 泉源ポンプ交換機購入1基 厨房設備取替え1式	ウ							
		エ							
		オ							

目的	② 対象(誰、何を対象にしているのか)	指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
	市民及び市外の利用者	⑥ 対象指標							
		ア 雲南市の人口	人	42,402	41,917	41,159	41,032	40,650	
	③ 意図(対象がどのような状態になるのか)	⑦ 成果指標							
	サービス向上により、入湯者の増を図る。	ア 入湯者数	人	21,460	20,494	20,035	21,000	21,000	
		イ							
		ウ							
上位目的	④ 結果(どんな上位目的に結び付けるのか)	⑧ 上位成果指標							
	入湯者の増により、雲南市を訪れる人を増やし、経済効果を生み出す。	ア 観光入込客数	万人	88.5		100.0	100.0	100.0	
		イ							

(4)事務事業の環境変化、住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	② この事務事業に関するこれまでの改革改善の取り組み経緯	③ この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
平成23年度の入湯者数は約20,000人であり、利用者数も定着している。	設備の老朽や故障に伴い、平成21~22年度に経済対策予算で、浄化槽修繕、泉源ポンプ更新や従業員休憩室増築を行ない効率の良い管理運営が可能となった。	現在食堂はテナントとして別会計で営業しているが、一体となった運営が理想である。

事務事業名	掛合波多温泉管理事業	所属部	掛合総合センター	所属課	事業管理課
-------	------------	-----	----------	-----	-------

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 市内はもとより市外からの誘客が図られていることから、雲南市の観光入込客数の増加に結びついている。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 市が管理運営を行なうことは妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 市民はもとより市外からの誘客が図られているため、適正である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 配管の腐食、機器の故障など増加しており、修繕費の確保が必要である。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 補助金適正化に関する法律により、補助金返還となる。
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 温泉施設は市内数箇所あるが、それぞれ個性ある施設であり、波多地区の拠点施設として重要である。
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 既に指定管理しており削減余地はない。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 既に指定管理しており削減余地はない。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 対象は市民としているほか、対象者からは入湯料をいただいております。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																					
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	指定管理が定着しており、運営上問題ない。 配管の腐食、機器の故障など増加しており、修繕費の確保が必要である。																					
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			●	維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上			●																		
	維持			×																		
	低下		×	×																		
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																						
温泉施設のため、配管、機器等の故障が多い。平常時の点検が重要である。																						